

# ふなから



## 目次

- |                         |   |                      |    |
|-------------------------|---|----------------------|----|
| 1. 同窓会会長挨拶 (黒崎浩巳) …………… | 2 | 8. 新規入会のご案内 ……………    | 7  |
| 2. 野田校舎 (薬学部新校舎) 内覧会 …… | 3 | 9. 会計報告 ……………        | 8  |
| 3. 記念植樹 ……………           | 4 | 10. 創立125周年記念事業…………… | 9  |
| 4. 実践社会薬学講座の案内 ……………    | 5 | 11. 埼玉県薬剤師会 ……………    | 10 |
| 5. ホームページ改訂の準備案内 ………    | 6 | 12. 同窓会幹事一覧 ……………    | 10 |
| 6. 同窓会名簿発行に当たってのお願い …   | 6 | 13. 編集後記 ……………       | 10 |
| 7. 同窓会総会案内 ……………        | 7 |                      |    |

## 同窓会会長挨拶

東京理科大学薬学部同窓会会長 黒崎 浩巳



薬学部同窓会の皆さんには、夫々の分野でご活躍のこととお喜び申し上げます。

世界各地では、相変わらずイラク戦争後の問題やイスラエル対パレスチナによる地域紛争等が絶えませんが、各国で発生しているテロ活動は日本にも波及する可能性があるとのことで、その対応に追われています。このような世界の動向は、秋の米国の大統領選挙に絡んでどのような進展を見せるか今後注目されるところです。

気がかりな日本国内の景気は、一部大企業に好調が見られるものの、特に地方の中小企業はまだ先行きの見通しが付かない状態で、景気の本格的な上昇はまだまだ先になりそうです。現在国会では、年金制度改革関連法案や道路公団民営化法案が審議されていますが、最近の与野党を含む年金未納問題の行方によっては夏の参議院議員選挙に影響を及ぼしそうです。北朝鮮による拉致問題も早期解決が望まれるところです。

さて、薬学部同窓会の昨年からの最近までの活動と今後の計画についてご報告いたします。

薬学部新校舎が野田に竣工したのを受けて、計画通り昨年3月末に薬学部全てが野田に移転し、新学期が始まりました。この野田新校舎のお披露目の式典が5月31日に盛大に開催され、我々同窓会も招待されました。

定例の同窓会総会は、初めて野田の新校舎で7月27日に開催しました。午前中に総会を済ませ、午後から薬学部同窓生を対象とした新校舎の内覧会を理事会・大学と薬学部同窓会との共催で行いました。教職員の方々による熱心な施設設備のご説明を受けた内覧会とその後の懇親会では、約100名程の参加者を得て、大変盛会となりました。

この新校舎建設と薬学部創立40周年を記念して、薬学部同窓会として記念植樹をしました。

贈呈したのは、西洋トチノキ（アカシア・樹高約6m）で、植樹に適する季節をということで、今年の3月5日に植樹しました。場所は大学のご好意で薬学部正門に入ってロータリー先の講義棟

横の日立つ処を空けて頂きました。野田校舎を訪問された折にご覧下さい。

恒例の実践社会薬学講座は昨年で7回目を迎えました。初めて野田での開講でした。期間は5月17日から7月23日までで、最終回後の学生達との懇親会では、講師たちとの間での質疑応答によって更に肉付けされたようです。この講座のために積極的に遠方まで出かけて講義をして下さった同窓生の皆さんには、心より厚くお礼申し上げます。

今年も5月15日から6月26日まで開催致します。

同窓会ホームページは、開設後人手不足でメンテナンスが行われておりませんが、今後は多くの会員の皆さん方に多くの新しい情報をお伝えしようと、全面改訂をすることに致しました。現在寺山副会長が中心になって改定作業を進めておりますので、もう少しお待ち下さい。ホームページアドレスは当会報の最後のページに記載してあります。

5年毎に発行している同窓会名簿は、来年（2005年）が改定年に当たります。

現在名簿作成委員会を編成しているところです。来年末には印刷を終え、お届けできる予定ですので、住所変更などありましたら事務局までご一報下さるようお願い致します。

念願の同窓会事務局の設置場所の確保については、大学側と交渉しておりますが、もう少し時間が必要のようです。

同窓会を更に発展させるためには、卒業各期から幹事の方々を選出して頂いて、多くの意見を反映していくべきと考えています。そのために未選出の期の方から幹事を引き受けて頂ける方の推薦をお願いしていますが、特に30期以降からの推薦が不足しております。定例の幹事会は、年4回程度ですので、積極的に推薦して下さいようお願い致します。幹事会へ出席して下さいれば、先輩後輩とのお付き合いができて人の輪が広がりますので、

公私共に役立つことと思います。

同窓会組織の拡大と経済的安定化のために、昨年の総会で会費の改定をし、その後も同窓生及び新卒業生に入会勧誘を進めてきました。3月の卒業記念パーティーでの勧誘はそれなりに成果を得ましたが、既卒業生の方からの入会が思うように進んでいないのが実情です。今後は、各期の皆さんが開催される同期会の際に入会をお願いする等更に工夫していくことにしています。年会費は2千円ですので、できるだけ多くの方々に年度会員になって下さるようご協力をお願い致します。

今年度の同窓会総会は、7月24日(土)東京理科大学「森戸記念館 第二フォーラム (1F)」で開催します。今年の特別講演は「薬学教育6年制について(仮題)」を当同窓会副会長の石井甲一氏(日本薬剤師会専務理事)にお願いしております。薬学教育6年制が決定した経緯と今後の課題等、薬剤師である皆さんにとって大変関心の深い講演と思います。どうぞ多くの方々のご出席を希望します。

今後とも薬学部同窓会の活動に対して、多大なご支援をお願いしましてご挨拶と致します。



## 同窓生を対象とした薬学部新校舎の内覧会

2003年度の同窓会総会が行われた7月26日(土)の午後、薬学部同窓生を対象にした野田新校舎のお披露目会が理事会、大学、薬学部および同窓会の4者の共催で開催された。北海道、福井、山口などの遠方も含め多くの卒業生が、また既に退職された榊原仁作、久保田和彦、小石真純、山川浩司、久保寺昭子、星野 修の各先生も出席して下さいました。最初に、500名収容可能な1311教室にて理事長、黒崎浩巳薬学部同窓会長の挨拶、武田薬学部長、各施設担当者から新薬学部の説明が行われ、その後に自由見学、最後に懇親会が開かれた。自由見学会では講義室、実習室、ゲノム創薬研究センターなど校舎内要所に薬学部教員が説明員として立ち、見学者の熱心な質問に対応した。薬剤師教育の充実を目的として移転に際して新設された医療薬学教育研究センターでは、最新設備を前に、病院薬剤師としての自分の仕事を子供

に説明する卒業生や、昔と大きく異なる充実した薬剤師教育の現状に驚く卒業生が見受けられた。懇親会にも多くの卒業生が出席し、楽しい一時を過ごしていた。



医療薬学教育研究センターの見学をする卒業生

## 記念植樹

薬学部が神楽坂から野田に移転するに当たり、同窓会幹事会で何か記念になるものを贈ろうという話しが持ちあがりました。幹事会で何回か話し合った結果、記念樹が良いのではということになり、同窓会より学部長に提案し贈る事が決まりました。

その後、野田校舎管財課に「アメリカ花木」を提案しましたが、管財課で薬学部キャンパス全体に植えられている樹木より、「西洋栃ノ木」を希望されました。

又、植樹する時期は造園業者「つくば計画」と一番適切な時期を確認し、学部長が出席可能な日として3月5日が決定されました。

当日は、天気も非常によく絶好の植樹日和で、午前10時より薬学部から武田学部長、多数の薬学部職員、野田校舎の管財課長及び職員、同窓会から黒崎会長と担当幹事が出席し、簡単な式典では有りましたが、記念樹の植樹及び贈呈式が執り行われました。

植樹場所は大学側の好意により正門からの道路30m先右側で、大変日当たりもよく非常に目に付く場所を確保していただきました。

春には美しいピンクの花が咲くとのこと。卒業生の皆様も何かの機会に野田キャンパスを訪れた際には是非ご覧になってください。



## 平成16年度の「実践社会薬学講座」の開講

「実践社会薬学講座」は9年目となり、本年度は5月15日よりスタートしました。

受講対象は2年生以上で、本年度最初の出席者数は130余名と両学科2年生の約73%に相当します。今年度の2年生からはカリキュラムが変更されて一部の実習が選択科目となり、その実習の一つ「医療薬学実習」の履修には3つの選択科目、この「実践社会薬学」、「コミュニケーション論」及び「薬学情報科学」のいずれか1つの単位を取得することが必要となりました。医療薬学実習は

薬剤師を目指す学生にとって不可欠な科目です。この講座は他薬科大学、薬学部からもユニークさが注目されており、当日は(株)じほうの「調剤と情報」誌の記者が取材に来ていました。近々、この講座の紹介が「調剤と情報」に掲載されると思います。この会報「ふなかわら」が皆様のお手元に届くまでに授業の日程が相当進んでしまっているかと思いますが、同窓生の見学は問題ありませんので、是非一度ご覧いただけたらと思います。

### 平成16年度 実践社会薬学日程表

日付	時間	講師	所属	演題名
5月15日	13:00～13:10	薬学部長		開講に当たって
	13:10～13:40	石井甲一	日本薬剤師会	実践社会薬学の目指すもの
	13:40～14:20	磯部総一郎	医薬品医療機器総合機構	薬剤師で公務員って何ですか？
	14:40～15:25	小林寧	日本薬剤師会	臨床薬剤師の集団「薬剤師会」とは
	15:25～16:10	伊集院一成	田無薬品	新任社長の一日：あなたも社長に!!
5月22日	13:00～13:45	原田麻紀	かくの木薬局	突撃お宅訪問、臨床薬剤師の舞台は調剤室だけじゃない
	13:45～14:30	馬場晴美	八王子薬剤センター	来年の薬局実習を成功させよう
	14:40～15:10	井上実穂	千葉県循環器病センター	糖尿病患者を守る病院薬剤師
	15:10～16:10	小茂田昌代	柏光陽病院	こうやって事故を防ぐ！カギを握る臨床薬剤師
5月29日	13:00～13:30	古野喬史	東京女子医大病院	新米病院薬剤師の奮闘記
	13:30～14:30	鎌田泉	三宿病院	病院薬剤師になってよかった!
	14:40～15:25	菊田基	トマト薬局	病院薬剤師と調剤薬局薬剤師の勉強に取り組む差
	15:25～16:10	五十嵐琢磨	武田薬品工業	こっそり教えます - 企業から見た臨床薬剤師 -
6月5日	13:00～13:45	吉田真紀子	都立神経病院	抗がん剤の治療計画チェックでミスを防ぐ
	13:45～14:30	上村直樹	富士見台調剤薬局	大学の講義を100倍楽しく聞く方法
	14:40～16:00	新人薬剤師 司会 上村直樹	病院・薬局多数	薬剤師になったばかりの先輩から一言
	16:00～16:10			アンケートにご協力ください
6月12日	13:00～13:30	安達順一	ファイザー	企業解説
	13:30～14:40	吉田雅人	クロノバ	新薬を生み出す開発業務
	14:50～16:00	川庄尚	佐藤製薬	一番身近なすり一般薬の開発
	16:00～16:10			質疑応答
6月19日	13:00～14:10	大山恵造	エスエス製薬	厚生労働省の窓口薬事の仕事
	14:20～15:20	掛布真美子	旭化成	薬の伝道師MRの仕事
	15:20～15:50	高井幸恵	ファイザー	女性薬剤師が医薬品企業で働くコト
	15:50～16:10	小松直哉	日研化学	質疑応答
6月26日	13:00～14:20	小松直哉	日研化学	新薬を生み出すディスカバリーの仕事
	14:30～15:30	安達順一	ファイザー	ロールプレイング
		関根靖之	ファイザー	営業の現場から (30分)
		掛布真美子	旭化成	
		小松直哉	日研化学	
		富秋英志	科研製薬	実践開発会議 (30分)
		吉田雅人	クロノバ	
		川庄尚	佐藤製薬	
		大山恵造	エスエス製薬	
		高井幸恵	ファイザー	
	15:30～15:40			アンケートにご協力ください
15:40～16:00			質疑応答	
16:00～16:10	黒崎同窓会長		閉講に当たって	

## ホームページの改訂作業準備

東京理科大学薬学部同窓会のホームページは、2001年に立ち上げたものの、なかなか内容を充実させることができず、薬学部の野田への移転を迎えることとなってしまいました。今回、この野田への移転を契機として薬学部同窓会ホームページの改訂作業に着手することとしました。薬学部の状況報告、同窓生の活動、例えば、同窓生が中心

となっていて行っている実践社会薬学講座に関する情報、同窓会の行事日程などだけではなく、同窓生の連絡の場としての掲示板などの案も検討中です。アクセスしやすく、そして、同窓生にとって価値のあるホームページにできるよう担当者一同がんばっております。ご期待ください。



## 同窓会名簿発行に当たってのお願い

同窓会名簿は5年に一度発行しております。前回は2000年に発行され、来年は発行の年に当たっております。ご本人及び知り合いで住所等が変更になりましたら、事務局までご連絡願います。ま

た、物故者になられた方がおりましたら併せてご連絡願います。

来年、改めて同窓会名簿委員会よりご連絡いたします。

## 同窓会総会案内

来る7月24日(土)、東京理科大学「森戸記念館第二フォーラム(1F)」で今年度の同窓会総会が開催されます。特別講演は11期生で日本薬剤師会の石井甲一さんに、今国会に法案が通過し、新聞記事にもなりました「薬学教育6年制」についてお話ししていただく予定です。総会の詳細は同封の

案内状をご覧ください、多くの方のご出席をお待ちしております。



## 新規入会のご案内

同窓会の活動はすべて会員の皆様の会費によって運営されており、同窓会では一人でも多くの方に会費を納入して頂くため、常時手続きを行っています。当初の会費は入会金20,000円、年会費1,000円(5年に1度、5,000円を徴収)でしたが、入会金20,000円が高いとのご指摘が多かったことを受け、平成14年7月13日に会費改正を行い、入会金制度を廃止、年会費のみで1本化し、同窓生が入会しやすい制度としました。

その甲斐があつてか、ここ数年は多くの同窓生に入会していただけるようになってきました。しかし、まだまだ入会者数が少ないという状況が続

いております。薬学部は2003年4月より野田に移転しましたが、同窓生の皆様と大学をつなぐ担い手としての同窓会の役割は、今後ますます重要となつてきます。このような事情をご理解いただき、薬学部同窓会の存続のためにぜひ、ご入会をお願いいたします。また、未登録の方をご存じの方は、登録をお薦め頂ければ幸いです。

東京理科大学薬学部卒業生は正会員、在学中の学生は準会員の資格を有します。2004年2月現在、会員数(正会員有資格者)7,321人、登録会員数(会費納入者)は1,964人です。

### 【会費納入方法】

会費規則が2002年7月13日より変更され、初回登録費用(以前の入会金)が不要となりました。所定の振込用紙にて入金することにより登録できます。

通常会員	1年ごとに年会費2,000円をお支払い頂きます。ただし、まとめて、何年分かを お支払い下さっても結構です。
終身会員	終身会員：50,000円お支払い頂くと永久に会員となります。 また、会費の一親等親族および会員の配偶者の入会金、年会費および終身会員の会費は1/2となります。

### 【会費規則変更にとまなう措置】

今まで5年会員だった方	既に支払った年会費はその期限まで支払ったこととなります。また、お支払い頂いた入会金(20,000円)は、10年分(2,000円×10年)の年会費を支払ったものとみなします。
今まで終身会員だった方	終身会員なので、この先お支払い頂く必要はありません。1度50,000円お支払い頂くと、どんな制度に変わっても、永久に会員となります。

## 2002年度会計報告

東京理科大学薬学部同窓会

2002年4月1日～2003年3月31日

収入の部		支出の部	
内訳	金額	内訳	金額
同窓会費	787,000	人件費	390,920
預金(普通、定期)利息	108,882	電話代	95,479
資産より繰り入れ	902,573	諸案内状印刷発送費	799,916
		郵便代(切手、はがき、後納)	67,945
		講演会謝金	50,000
		講演会経費(交通費等)	0
		実践社会薬学打ち上げ援助	89,747
		卒業謝恩会寄付	50,000
		交際費	0
		同期会協賛金	90,000
		文具・事務経費	143,028
		予備費	21,420
合計	1,798,455	合計	1,798,455

前年度繰越金	22,033,537
今年度残高	-902,573
次年度へ繰越	21,130,964

資産内訳	
定期貯金(UFJ)	10,000,000
郵便定額貯金	9,000,000
郵便局振替口座	1,023,040
普通預貯金	885,711
現金	222,213
計	21,130,964

平成15年7月12日

会計

岡宮 智子



### 監査報告

会計報告の各事項を調査し、その収支ともに正確であることを認めます。

平成15年7月16日

会計監査

降矢 美智子

高井 幸恵





## 2003年度予算

### 東京理科大学薬学部同窓会

2003年4月1日～2004年3月31日

収入の部		支出の部	
内訳	金額	内訳	金額
同窓会費	1,000,000	人件費	360,000
資産より繰り入れ	900,000	電話代	50,000
		諸案内状印刷発送費	800,000
		郵便代(切手、はがき、後納)	150,000
		実践社会薬学打ち上げ援助	100,000
		卒業謝恩会寄付	50,000
		同期会協賛金	90,000
		文具・事務経費	100,000
		記念植樹	100,000
		予備費	100,000
合計	1,900,000	合計	1,900,000

## 創立125周年記念事業について

東京理科大学創立125周年記念事業募金の案内は、皆様のお手元に届いているかと思えます。周年記念事業事務局より薬学同窓会会報「ふなかわら」に原稿が届けられましたので、再度ご一読いただきたく思います。

本学は、来る2006年6月、創立125周年を迎え、この年は神楽坂キャンパスに神田から校舎を移して、ちょうど100年になります。

これに先立ち「21世紀の科学は良心へ向かうーConscience」をコンセプトに掲げ「創立125周年記念事業」を実施しております。

「創立125周年記念事業」として、神楽坂・野田地区それぞれのキャンパスの特徴を生かした再構築を実施し、理想の教育・研究活動を行うことが可能な環境整備を進め、さらに、記念事業を成功させるための「創立125周年記念事業募金」を行っております。

神楽坂地区再構築計画では、教育研究施設としての高層棟を核に、遊歩道などの憩いの空間も配した都心型大学を構築します。また、体育授業やクラブ活動など、学生の健康増進の機会を提供する「神楽坂体育館」をつくります。

野田地区では、2003年に薬学部が移転し、薬学

部・理工学部・基礎工学部の3学部と生命科学研究所が有機的に連携し、生命科学・医療科学を通して、テーラーメイド医療や再生医療などを含む最先端の研究に取り組んでおります。さらに、再構築計画は、大学内の連携にとどまらず、つくば研究学園都市を中心とする研究機関や企業および他の大学との密接な連携を目指しています。

これら、「創立125周年記念事業」を行うため、現在、「創立125周年記念事業募金」をお願いしております。同窓の皆様には経済情勢厳しい折ではございますが、本学の今後の発展の礎を築くためにも、是非ともご支援ご協力を頂けますようよろしくお願い申し上げます。

(文責：周年募金事務部長 山下 正)

### 創立125周年記念事業及び同募金についての問い合わせ先

TEL. 03-5228-8723

FAX. 03-3260-4363

〈e-mail〉 125shunen@admin.tus.ac.jp

〈URL〉 <http://www.tus.ac.jp/125/>

# 埼玉県薬剤師会の薬剤師職業幹旋

## (社) 埼玉県薬剤師会 薬剤師バンクのお知らせ

埼玉県薬剤師会では、薬剤師無料職業紹介所（薬剤師バンク）を開設しております。転職・再就職にかかわらず、埼玉県内に勤務希望の方、また、薬剤師不足に悩んでおられる求人の方もどうぞお気軽にご利用下さい。

登録受付日：月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

来所受付時間：午前9時30分～11時30分

午後1時00分～4時00分

厚生労働大臣許可 11-ム-030002

社団法人 埼玉県薬剤師会

薬剤師無料職業紹介所（通称：薬剤師バンク）

〒331-8631 埼玉県さいたま市北区土呂町1丁目50番地4

TEL (048) 653-5261 FAX (048) 652-6060

ホームページアドレス <http://www.saiyaku.or.jp>

e-mail [bank@saiyaku.or.jp](mailto:bank@saiyaku.or.jp)

## 東京理科大学 薬学部同窓会 幹事

山口堅志郎	1期	金澤 幸江	12期
小原 侃	1期	波田野佐和子	13期
黒崎 浩巳	1期	濱野 朋子	13期
山口 稽子	2期	田村 哲彦	14期
中村 洋司	3期	菅原 伸治	15期
鈴木 政雄	3期	渡辺 宏二	18期
柏木 敬子	4期	小松 俊哉	20期
池田 幸雄	4期	飯野 直子	21期
宇留野 強	4期	高井 幸恵	22期
山川 洋志	5期	小川 政彦	22期
湯田 康勝	5期	和田 和裕	22期
藤井 幸子	6期	安藤 秀一	22期
石井 賢二	7期	磯部総一郎	22期
寺山 博行	7期	上村 直樹	23期
奥村 成太	8期	北嶋 晶子	23期
松岡 隆	8期	伊集院一成	25期
武尾 勝司	9期	小林 寧	26期
原 しげ子	10期	前田 真	27期
石井 啓子	10期	神谷 貞浩	29期
中島 敏夫	10期	大瀧 充	29期
安達 順一	11期	若林 政義	30期
岡宮 智子	11期	高橋 未明	31期
向井 呈一	11期	佐々木正大	32期
小暮 渉	11期	大久保有香	40期
石井 甲一	11期	澤井 美里	40期
富秋 英志	11期	石坂 隆史	大学院

## 編集後記

5月には30℃を越える日が続いたり、6月には異常乾燥注意報が出たりと、異常気象は留まる気配がありません。また、国会議員の国民年金未加入問題で、国会では年金制度改革法案の審議が混迷し、この法案が良いのか悪いのかは今後の更なる改革法案によるところであります。一応成立いたしました。

一方、我々の同窓会の幹事会でも卒業生の未加入問題と代表幹事のいない期がいつも問題となり、入会方法の改革、加入促進策、代表幹事の発掘に努めております。今年、これら問題が解決できればと思っております。

